



七ヶ宿中学校 望湖克己学館だより

みんなの心が一つに！ 第13回総合演劇公演

11月8日(日)七ヶ宿町活性化センターにおいて、七ヶ宿中学校の恒例行事である総合演劇の発表公演を行いました。13回目を迎える今年、峠田地区に伝わる弘海坊のお話を題材に、全校生徒で考えたオリジナルのシナリオで行いました。

公演当日に向けては、2年生で実施した「わらび座」演劇体験を生かし、さらに、11月2日(月)に「わらび座」の役者齋藤和美さん(かっちゃん)からの熱い演技指導をいただきました。かっちゃんからの指導は今年で4回目となりますが、毎年、かっちゃん自身も七中生の真剣に取り組む姿勢に感激し、七中の演劇に対する思い入れも強くなっているようです。

観劇いただいた皆様からは、「全体としてひとつのまとまりを感じるものがありました。大変すばらしかったと思います。」「七ヶ宿の歴史を、村人の幸福を願うストーリーの中で表現した頑張りがすばらしかった。今後も地域に目を向けチームプレーで取り組む七中に期待します。」「弘海坊の話をよく理解できていなかった私達でしたが、とても良くできていました。」等の高い評価をいただきました。中には、『No. ポッチ 手紙運動』で生徒が出した案内状を受けて来場された方もみられ、「今日の演劇とても良かったです。途中で涙が出ました。皆で力をあわせて暮らさなければなりませんね。いつも学生(生徒)さんからの手紙ありがとうございます。」などの感謝のお言葉もいただきました。

今後も、地域を支えてくださる方々への感謝の気持ちを持ちながら、この七ヶ宿を愛し、この七ヶ宿を支えていく大人に成長してほしいと願っています。お忙しい中、たくさんの皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。



～観劇いただいた皆様からのご感想・ご意見～

- ・全校生徒が舞台上がった演劇は素晴らしかったです。生徒達にとっては忘れられない思い出になることでしょうか。
- ・とても楽しく、皆がんばって下さって、ありがとうございました。感謝です。皆さん孫達ありがとう！
- ・感動のストーリーを考えた演劇を観させてもらい、ありがとうございました。(峠田地区住民)
- ・脚本、演技、とても深く感動しました。自己ぎせい等、生きる指針の濃い内容で、とても良かったです。中学生、すごい。
- ・すばらしい劇でした。毎年鑑賞していますが、生徒のみなさん立派です。よくも立派な作品ができるものだと思います。勉強、部活の他にこのような劇ができ、七ヶ宿中が立派に見えました。
- ・さすが中学生！動作やセリフに工夫が見られました。とてもおもしろかった。 ※一部抜粋

県新人大会(男子卓球、女子テニス) 白石刈田地区の代表としてがんばりました！

11月7日(土)に卓球とソフトテニスで県新人大会に出場しました。選手の皆さんは、先日行われた地区の激戦を勝ち抜き、白石刈田地区の代表として、皆最後まで一生懸命に競技し全力を出し切りました。残念ながら、初戦での敗退となってしまいましたが、今後につながるすばらしい活躍を見せてくれました。1、2年生の皆さんには、今回の課題を次年度につなげ、今後もこの七ヶ宿を大いに盛り上げてほしいと期待しています。



★県新人大会の結果★

- 男子卓球
 - (団体) 2回戦 対 仙台二華中 0-3 惜敗
 - (個人) 岡田龍奎(2年) 初戦敗退
- 女子ソフトテニス
 - (個人) 佐藤美沙希(2年)・田村泉(2年)ペア 初戦敗退



七ヶ宿小学校学校だより 七つの里

たくさんのご協力とご参会、本当にありがとうございます！

全校蛤山登山 10月23日

絶好の登山日和の中、恒例の全校蛤山登山が行われました。今年もたくさんのボランティアさんのご協力をいただき、参加児童全員が無事に登頂を果たして、下山することができました。

山頂に向かう途中の素晴らしい眺めや、頂上での温かいみそ汁の味が、今年もまた忘れられない思い出となりました。様々な面でご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。



町学校音楽祭 10月29日

こちらも恒例の、町の学校音楽祭に出演させていただきました。これまで一生懸命練習してきた、「気球に乗ってどこまでも」と「すてきな友だち」の2曲を、披露させていただきました。



学習発表会 11月14日

これまでの集大成となる学習発表会は、今年は「百花繚乱」～大好きなふるさとに色とりどりの花を咲かせよう～をテーマに、開催されました。

当日は、練習の花、努力の花、思いやりの花、そして笑顔の花が、会場いっぱい咲き誇りました。たくさんのご声援、ありがとうございました。



1・2年生 「アイウエオリババ」

3・4年生 「セロ弾きのゴーシュ」

5年生 「空気がなくなる日」

6年生 「エイサー」